第２回在宅医療専門部会報告

第２回在宅医療専門部会（武田伸二部会長）が2/13（木）に行われました。

山田副会長の代理で出席してきましたので、簡単に報告いたします。

①行政の報告による推進方針の進捗状況に、特筆するべき内容はありません。

②令和２年１月１６日（木）１８：００より、栗山町で行われた南空知南部エリア在宅推進フォーラムについて、多くの感想がありました。

　・南幌町・由仁町・長沼町・栗山町の４町で共同開催できたことは良かった

　・多くの職種、多くの人が集まり、成功だったと思う

　・由仁町立診療所医療福祉相談センター長 島田啓志先生の熱意が素晴らしかった。

　・島田先生のおかげで在宅医療が安心して進められている（由仁町職員）

　・加藤先生（当会）のお話しが大変ためになった（薬剤師会理事）

　　＊演題：『食べることをサポートする訪問歯科診療』

　・口腔ケアの重要さが大変よく理解できました。加藤先生は話のネタはまだたくさんあると伺いましたので、今後もまた勉強させて頂きたい（南幌町職員）

③各病院の訪問診療の実態調査を行うようです（医科だけ）

④精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築も目指すとのことです

⑤救急業務の在り方に関して議論が必要だとのことです

　＊生前に本人が延命治療を望んでいない場合でも、救急隊は呼ばれると救急蘇生をせざるを得ない

最後に司会を務めた武田先生が、地域にある人や施設などの資源を生かして、他の地域の成功例を参考にしながら、自分たちにできることをやっていくことが大切で、推進フォーラム等で刺激を受け活性化することも必要だと指摘されました。

次年度も各委員には留任していただき、さらに発展させたい考えですと。

またフォーラムで取り上げたい題材がありましたら提案して頂きたいとのことでした。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（文責 久恒泰宏）